



土を耕して、堆肥を鋤き込みました。この後、畝きりをして、播種します。

芝山湿地の斜面は、スマレがたくさん咲いています。

畑、始めました！

学校設定科目「湿地に学ぶ」(3年生選択)では、稲作に取り組む他、芝山湿地の一面で、無農薬・無肥料での畑を作ります。

芝山湿地で刈ったアシを腐らせて作った堆肥を鋤き込む他、根粒菌により大気中の窒素を固定するダイズを栽培するなどして、毎年ジャガイモ・オクラ・インゲン・プチトマトなどを栽培してきました。

今年、埼玉県で「固定種」(F1ではないので、自家採種できる)の種子の普及活動を行っている「野口種苗研究所」から取り寄せた、「固定種」のダイズ・ハツカダイコンを栽培します。さらに、生徒から希望があった、ニンジンとキャベツも作るようになりました！今までは、イネや野菜の種子は、分けていただいたり買ったりしていましたが、これからは自家採種にもチャレンジしていきたいですね！

平成27年度「湿地に学ぶ」履修者の抱負(ペンネーム)

- ・さまざまな生き物と触れ合い、自然の魅力を理解したいと思います。(い)
- ・一年間を通して、本格的に畑仕事をして、最終的には収穫した食べ物をおいしく食べて終わりたいです。(ニシ)
- ・がんばって米を作る。虫とかの観察をがんばる。(ずーあま)
- ・全部の作業で自分が一番働く。(ヌマチチブ)
- ・リーダーとしても、生徒としても、率先して仕事に取り組み、頑張ります。(ランニングマン)
- ・家で稲作をやったりする訳じゃないけど、簡単な野菜を育てたりはするので、活用できるようにしたい。(かんづめ)
- ・体力はないけど、その分頑張ります。(ミミズク)
- ・湿地でたくさんのことを学んで、作物をしっかりとつくる。草刈りとかも頑張って、5をとる。(K.B)
- ・せっかく芝山だけの授業なので、とてもおいしい米を作りたいです。(あ)
- ・野菜を必ず完成させる。(フクテツ)
- ・筋肉をつかって、食べ物をつかって、色んな知識を知って、良い授業、充実した授業にするべく努力する。(はしもっちゃん)
- ・さまざまな植物や動物を知り、田植えなどの珍しい体験を自分のものにしたい。(ケンケン)
- ・自ら進んで作業をして、湿地の生物や植物のことを学び、評価5を取る。(リョウ)